

開催概要

- 【開催日時】 令和5年5月19日（金） 午後3時から午後5時まで
- 【出席職員】 東京都港湾局離島港湾部、三鷹市、府中市、調布市（全て部長以下）
- 【当日議題】 議題1 令和5年度関連予算について
議題2 自家用機分散移転に向けた取組について
議題3 その他の確認事項について

議題1 令和5年度関連予算について 資料1

- 【移転促進補助制度（調整中）】 予算額：1000万円
 - 調布飛行場に航空機登録をしている自家用機の所有者等を対象に、移転促進に向けた補助制度を創設
 - 補助対象経費は、交通費、移転に必要な資機材の購入費及び輸送費のほか、整備・点検に係る費用等を想定
 - 補助期間は、移転した日が属する会計年度の1年間（交通費の補助期間は、移転した日が属する会計年度から5年間）
 - 今後も、自家用機所有者との協議を踏まえつつ、補助の制度設計を進め、自家用機の分散移転を促進
- 【分散移転検討調査】 予算額：1000万円
 - 大島空港以外の移転先確保に向け、調査を実施
 - 大島空港以外の飛行場に関する情報収集に加え、移転に必要な機能や追加設備、運用方法を検討
 - 大島空港における新たな格納庫の整備についても検討（令和3年6月に、最大で4機の駐機が可能な格納庫を整備済み）
- 【航空機航跡調査】 予算額：1100万円
 - 調布飛行場を離陸した航空機が、AIP（航空路誌）により定められた経路を飛行しているかどうかを確認するための航跡調査を実施（AIPにより定められた飛行経路）
 - 北側へ離陸する場合：安全な高度に達した後、西武多摩川線と東八道路の交点からJR中央本線の間で左右に変針
 - 南側へ離陸する場合：安全な高度に達した後、中央自動車道から多摩川の間で左右に変針
 - 調査期間は、夏季及び冬季において各1週間程度を予定
 - 調査結果の取扱いは、東京都と地元市（三鷹市、府中市、調布市）で協議
 - 令和6年度以降の調査継続については、港湾局が財務当局との協議のうえ検討予定
- 【大島空港給油施設の整備】 予定価格：8999万2100円
 - 大島空港の給油施設に係る舗装等工事の発注手続を実施（令和5年3月不調（開札：令和5年6月14日／工期：令和6年2月1日））
 - ※給油設備（燃料タンク）の設置工事については、令和5年1月から実施中（工期：令和6年3月15日）
 - 給油施設は、上記の給油設備の設置及び舗装等工事の完了を経て、令和6年度当初に供用開始予定

議題2 自家用機分散移転に向けた取組について 資料2

- 【自家用機所有者との協議状況】
 - 調布飛行場に航空機登録をしている自家用機（全17機）の所有者に対して、自家用機利用状況や今後の移転について、ヒアリングを実施（令和4年12月～令和5年2月）
 - 全17機中2機については、他空港への移転を検討（詳細は確認中）
 - 今後は、自家用機分散移転の早期実現に向け、現時点で移転検討の考えがある2機の所有者と重点的に交渉を実施するとともに、17機全ての自家用機所有者について、継続的に移転に向けた協議を実施
- 【自家用機分散移転推進委員会における検討状況】
 - 令和5年3月及び5月に、港湾局技監を長とする自家用機分散移転推進委員会を開催
 - 自家用機分散移転に係る取組について、調整状況を報告
 - 令和5年度も定期開催し、港湾局内で内容を整理しながら各種取組を推進
- 【新たな移転先確保のための取組状況】
 - 関東近郊の飛行場（10箇所）の管理者に対し、常駐機の受入れ可能性について、ヒアリングを実施（令和5年1月～3月）
 - 1箇所（竜ヶ崎飛行場）において、機体の受入れに関する可能性を確認
 - ※令和5年3月時点では、駐機スポットに空きが無い状況
 - ヒアリングを実施した各飛行場の状況確認を継続するとともに、自家用機所有者との協議を行う中で、必要に応じて更なる飛行場に関する状況確認を実施

<所有者の区分>

- ・企業：10機
- ・団体：5機
- ・個人：2機

<自家用機分散移転推進委員会の概要>

- ・自家用機の分散移転を推進するため、分散移転の推進に向けた取組や分散移転の推進に伴う施設の整備に関することなどを検討

【構成員】

- 港湾局技監（委員長）
- 港湾局離島港湾部長（副委員長）
- 港湾局島しょ・小笠原空港整備担当部長
- 港湾局島しょ空港技術担当部長
- 港湾局企画担当部長
- 港湾局港湾整備部長
- 東京港建設事務所長

議題3 その他の確認事項について 資料3

- 【墜落事故風化防止の取組】
 - 平成27年7月に起きた墜落事故の風化防止のための取組として、令和4年度に引き続き、令和5年度においても全ての港湾局職員を対象とした悉皆研修を実施予定
 - ※令和5年4月に、港湾局離島港湾部への転入職員に対する研修を実施済み
 - 空港関係者に向けた「安全の誓いの碑」調布飛行場内に設置（令和5年3月）
 - ※令和5年7月26日には、当該石碑の前で港湾局幹部職員による黙とうを実施予定
- 【調布飛行場で令和5年3月11日に発生した火災】
 - 調布飛行場の南側浸透池付近の草地で火災が発生（人的及び物的な被害は無し）
 - 離島便については、一部の便に遅れ
 - 今後は再発防止とともに、緊急事案の発生時における地元市への迅速な情報提供を徹底
- 【調布飛行場に係る取組スケジュール】
 - 自家用機所有者との個別交渉では、給油施設が整った段階での移転実現に向けて調整
 - ※自家用機分散移転推進委員会での議論を踏まえた諸対応を実施
 - 次回の諸課題検討協議会（令和5年11月）を目的に移転の道筋を整える必要性を確認